

おのまち夢企画提案のコーナー

【提案の内容】

ふるさと小野町会第22号に「丘先生の作品を歌う会」のことが書かれてありましたが、当町でも年に一度くらい実施したら良いと思います。名誉町民第一号の方ですから、丘先生の歌を唄う「のど自慢大会」を、この小野町で開催すれば、町の活性化につながると思います。

また、丘先生の生家の裏山、塩竈神社の境内には、公衆トイレまである万景公園があります。自転車がスムーズに入れる道路があり、中段の公園地に何か魅力的な物（事）があれば、街の中心地でもあり活性化につながるものと思います。

【対応の内容】

ご提案の「のど自慢大会」は、先生の作品そのもの、さらに作品に込められている「言葉の美しさ」「日本の心」を、歌を通じて次世代へとつないでいくうえで、大変有効な機会になることと思います。

この機会を「誰」が創り出すかが、その後の継続発展を大きく左右するのではないのでしょうか。「我こそは」と言う方へは、町として可能な範囲で具体的な支援をしていきたいと考えています。

また、塩竈神社や万景公園を地域資源の一つとしてどの様に活用すべきかは、現在中心市街地の活性化に関する新たな方針の策定が求められていることから、具体的な方法についてはご提案の内容も参考に、今後地域のみなさんの意見を伺いながら検討したいと思います。

なお、小野町ふるさと文化の館には、丘先生の数々の作品やレコードジャケットなどが展示されている「丘灯至夫記念館」があります。中には先生直筆のものも展示されていますので、皆さんもどうぞご覧ください。



万景公園



ふるさと文化の館「丘灯至夫 記念館」の展示（上下）

